

第74巻（2020年）特集

（本体 2,700 円＋税）

- 1月号〔No.1〕 肝胆膵外科における低侵襲手術と臓器温存手術
- 2月号〔No.2〕 鼠径部ヘルニア手術を極める

第73巻（2019年）特集

（本体 2,700 円＋税）

- 1月号〔No.1〕 腹腔鏡下胃切除後体腔内再建の Knack & Pitfalls
- 2月号〔No.2〕 腹部外傷の救急手術手技 2019
- 3月号〔No.3〕 誌上ディベート 肝胆膵外科における controversial surgery
- 3月臨時増刊号〔No.4〕 高度進行消化器癌に対する手術 （本体 8,000 円＋税）
- 4月号〔No.5〕 内視鏡外科手術における助手・スコピストの役割
- 5月号〔No.6〕 食道癌手術の最前線—合併症ゼロを目指した私の秘訣
- 6月増大号〔No.7〕 肝胆膵外科手術におけるトラブルシューティング （本体 4,400 円＋税）
- 7月号〔No.8〕 外科解剖に基づく腹腔鏡下横行結腸癌手術
- 8月号〔No.9〕 術前シミュレーション・術中ナビゲーションを駆使した消化管手術
- 9月号〔No.10〕 ICG 蛍光法を用いた肝胆道外科手術
- 10月号〔No.11〕 腹腔鏡下大腸癌手術におけるメインデバイスの選択
- 11月号〔No.12〕 いまだからこそ見直される乳房温存手術
- 12月号〔No.13〕 大腸外科における低侵襲手術の最前線

第72巻（2018年）特集

（本体 2,700 円＋税）

- 1月号〔No.1〕 この手術に欠かせない必須デバイス紹介—こだわりの理由と正しい使用法
- 2月号〔No.2〕 胆道疾患に対する腹腔鏡手術
- 3月号〔No.3〕 急性腹症の外科手術 2018
- 3月臨時増刊号〔No.4〕 合併症ゼロを目指した最新の低侵襲内視鏡外科手術 （本体 8,000 円＋税）
- 4月号〔No.5〕 下肢静脈瘤の手術
- 5月号〔No.6〕 小児外科における消化器内視鏡外科手術
- 6月増大号〔No.7〕 腹部ヘルニア手術のすべて （本体 4,400 円＋税）
- 7月号〔No.8〕 虫垂疾患に対する腹腔鏡手術
- 8月号〔No.9〕 難治性肛門疾患の手術治療
- 9月号〔No.10〕 胆管癌の手術
- 10月号〔No.11〕 消化器外科 ロボット支援手術の実際
- 11月号〔No.12〕 腹腔鏡下腓体尾部切除の手術手技
- 12月号〔No.13〕 括約筋間直腸切除術（ISR）の手術手技

第71巻（2017年）特集

（本体 2,700 円＋税）

- 1月号〔No.1〕 機能温存術式の最新情報
- 2月号〔No.2〕 炎症性腸疾患の手術治療を極める
- 3月号〔No.3〕 乳癌局所療法における手術の役割
- 3月臨時増刊号〔No.4〕 消化器癌手術に必要な拡大視による局所微細解剖アトラス （本体 8,000 円＋税）
- 4月号〔No.5〕 食道癌手術—最新技術
- 5月号〔No.6〕 解剖学的変異を考慮した肝胆膵外科手術
- 6月増大号〔No.7〕 潰瘍性大腸炎・クローン病手術のすべて （本体 4,400 円＋税）
- 7月号〔No.8〕 胃全摘後空腸パウチ再建・噴門側胃切除後再建—その有用性と安全に行うコツ
- 8月号〔No.9〕 攻めるか守るか 直腸癌手術の機能温存と拡大切除
- 9月号〔No.10〕 肝移植手術に学ぶ
- 10月号〔No.11〕 食道胃接合部癌の手術
- 11月号〔No.12〕 直腸癌に対する経肛門アプローチのすべて
- 12月号〔No.13〕 腹腔鏡下肝切除に必要な外科解剖と手術手技

その他のバックナンバーは、弊社ホームページ（<http://www.kanehara-shuppan.co.jp/>）をご参照ください。
在庫のお問い合わせ・ご注文は、弊社ホームページ、TEL 03-3811-7184、FAX 03-3813-0288 にて承ります。